

平成30年度 学校評価表

86 長野県池田工業高等学校 定時制

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法に基づき、真理を学ぶ情熱と自らの力で問題を解決する実践力と創造力に富んだ人づくりを目指す
重点目標 (長中期的目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・個性や能力を伸ばし、安全で安心して学べる学校づくりを進める ・地域との連携を図り、地域に根ざした学校づくりを進める ・生徒の自立を促し、一人ひとりの能力の開発と基礎学力の定着を図る
今年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって自己肯定感が持てる居場所のある学校づくりをめざす ・家庭、および関係機関との連携を密にし、きめ細かな教育活動を行う ・生徒の自立を支援しながら、基礎学力の定着を図る ・生徒一人ひとりの人権を尊重し、いじめなどない安全・安心な環境づくりに努める

領域対象	評価項目	評価の観点	
教 務 生 徒 指 導 活 動	①学習活動や行事運営の円滑な推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各種行事や総合的な学習の時間について年間計画を作成し、円滑な実施ができたか。 ・一人一人が安心して学習に取り組める学習環境を整えることができたか。 	
	②安全対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを周知・理解できたか。 ・安全確保ができるよう避難訓練等の内容を工夫できたか。 	
	③教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・定通併修や高卒認定試験等、学校外における学修成果の認定を積極的に行い、学校設定科目や個別指導により、生徒の多様な進路希望への対応がなされたか。 	
	①問題行動の未然防止	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が生徒に関する情報収集や必要な情報を共有し、一体となって対応できたか。 ・登校指導や校外指導を行い、問題行動の未然防止・早期発見に努めたか。 ・生徒指導係内の役割分担の確認と係内の連携を機能的にする。 	
	②いじめ・不登校への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議や生徒理解の研修を進め、「いじめ」の早期発見と適切な対応を含めて全職員の共通理解のもと指導がなされたか。 ・不登校生徒への細やかな支援ができたか。 	
	③教育相談活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒、家庭の抱える課題について相談にのり、教育相談、カウンセリング事業が積極的に活用できたか。 	
	①基礎学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力の持てる授業の実践のもと、社会生活を送る際に必要となる知識や学力を向上させる指導がなされたか。 ・一人ひとりの個性や特性に配慮しつつ、長所を伸ばすような指導がなされたか。 	
	②個々に応じた進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との共通理解のもと、生徒の興味や適性に応じた進路選択の支援ができたか。 ・管内外のハローワークと連携を密にし、進路情報の有効利用を進められたか。 	
	③キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスキルトレーニングや職場体験等を通して、働くための基本的に必要な知識やスキルの向上を目指していく有効な指導がなされたか 	
生 徒 会	①「自主的活動」の重視	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事、総合学習等の中で、「自主的活動」の場を設定させることにより、「達成感」や「自己肯定感」を得ることができたか。 	
	②クラブ活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動を通じて生徒の心身の成長を支援し、人格の形成につなげることができたか。 ・クラブ活動の参加率向上への取り組みが行われたか。 ・クラブ員全員のクラブとしての方向性を確認し目標に向かった活動とする。 	
環 境 整 備	①保健教育・保健管理	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断、健康教育をとおして生徒一人ひとりが、自分の体と健康に関心を持ち、生涯にわたって心身ともに健康な生活をおくるための取り組みがなされたか。 	
	②保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の学校生活に対する安全衛生の管理点検と、校舎内外の美化・整理整頓がなされ学習環境が良好に整えられたか。 	
	開 か れ た 学 校 づ く り	①保護者に対する説明責任	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動の状況や学校の指導方針、学校での生徒の様子などについて、保護者に十分な説明責任をはたすことができたか。 ・授業公開等を行ったか。
		②地域社会への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に定時制の活動をホームページ等で地域にPRできたか。 ・様々な機会を通じて地域との連携を図ることができたか。
		③学校、関係機関との情報交換と連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校、全日制課程、近隣の定通課程のもつ学校、近隣市町村教育委員会、支援機関との連携や意見交換を積極的に行い課題や問題点の共有がなされたか。
	そ の 他	職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・校内外の研修会などに参加し、研修の成果や情報などを教職員間で共有できるよう務めたか。